保健管理センター年報

Annual report of Health Support Center of Tokyo Tech. (Tokyo Institute of Technology)

第 49 号 (令和 3 年度)

目 次

保健管理	センターとコロナ禍	学生支援課長	平山隆広	1
嵐とともに)C	カウンセラー	桶谷雅人	2
健康サポ	ートの現場にて	看護職	原田麻紀	3
I . 「保健	建管理活動」編			
1. 保信	健管理センターの業務概要			4
1)	業務一覧			4
2)	年間スケジュール			5
3)	取扱件数	•••••		6
4)	看護対応年報			8
5)	処方箋発行枚数			0
6)	救護活動		1	1
7)	保健・健康指導		1	1
8)	保健管理研究集会·研修		1	1
9)	カウンセリング懇談会			1
2. 健康	康診断		1	2
1)	学生一般定期健康診断		1	2
2)	学生特殊健康診断		1	4
II.「保健	#管理センターの概要」編			
1. 保信	健管理センターの所在地		1	8
2. 関係	係職員名簿(令和3年度)		1	9
1)	保健管理センター運営委員会		1	9
2)	保健管理センター職員	•••••	1	9
3)	保健管理センター歴代所長			0

保健管理センターとコロナ禍 学生支援課長 平山隆広

今年4月に学生支援課長に就任いたしました。就任前の3月、コロナ禍は第6波が猛威を振るっており、その時点で保健管理センターの業務は大変なことになっていると聞いていました。いざ、着任してみると、保健管理センターは想像していた以上にダメージを負っているように見えました。着任した4月初旬、オミクロン株の勢いはまだ弱まらず、先の見えない戦いの真っ最中でした。

長時間の超過勤務、休日勤務、さらには職員ご自身がコロナウィルスに感染し、自宅療養を強いられ、ご家族への感染までケアする必要に終われ・・

今まで戦ってこられた保健管理センターの職員の方々には尊敬の念に堪えません。

5月、6月は感染拡大がいったん収まり、日本中がウィズコロナの雰囲気となっていきました。それに合わせて保健管理センターのコロナ対応業務の負担を少し下げるルールとなりましたが、保健管理センターの皆さんは全く油断していない様子でした。

7月に入り、またしても感染者数が急増し、これを書いている7月下旬、東京都の 感染者数はついに3万人を突破しました。先が全く見通せず、まだまだ終わらない戦い ですが、我々、学生支援課は保健管理センターと一丸となって、頑張っていきます。

我々、学生支援課にとって頼もしい保健管理センターは、もちろん学生のみなさんも 大いに頼れる存在です。学生のみなさんが東工大生でいられる時間は短く貴重であると 同時に、とても敏感で傷つきやすいものです。学生生活の中で体や心に傷を負うことも あるでしょう。その時、保健管理センターの存在を知っているのと知らないのでは大きな 違いがあると思います。いざとなれば相談できる人が近くにいる、ということをぜひ知っ ておいてもらいたいと思います。

私は学生支援課の一員として保健管理センターと共に学生・教職員が安心して通える 大学の環境を整えていきたいと考えています。

それはやりがいのある仕事だと思っています。

私は2021年の10月に着任しました。台風で雨風が酷い上に、大岡山キャンパス内で迷子になり、保健管理センターへ電話をかけた着任初日のことを、今でもよく覚えています。お昼ご飯を買いそびれ、カウンセラーの齋藤先生におやつを恵んでいただき、何とか飢えはしのげましたが、面接中のお部屋を間違えて開けてしまう失態をおかし…。嵐のような一日で、慌ただしい東工大生活の始まりを予感しました。

私は普段、保健管理センターすずかけ台分室で主に過ごしています。RPGのダンジョンにでも出てきそうな研究棟の群とは対照的な、綺麗に整えられた花壇のお花や、鳥や虫の声、緑豊かな自然に癒されます。渋谷から田園都市線に揺られてすずかけ台に来るのですが、段々と緑が増してくる風景が、少しだけ都会の喧騒を忘れさせてくれます。前職は筑波大学の学生相談室にいましたが、筑波の自然豊かでのどかな風景とも重なります。

このキャンパスや大学で、世界で活躍していく知や技術、そして人が育まれていくのだなと思うと、一教職員としてワクワクします。私はカウンセラーですので文系寄りの人間ですが、機械式時計が好きで、動く仕組みまで含めて真剣に勉強しようと考えた時期があります。その際、手に取った専門書に並ぶ図面や数式の数々に、「これが理工系の世界か」と圧倒されました。数字が苦手な私はすぐに心が折れてしまいましたが、今でも折に触れて、その専門書をめくる時があります。

このようにワクワクした気持ちがある一方で、大学に求められる研究成果や教育指導のハードルは年々高くなってきているように思います。当然、その影響は学生や教職員の皆さんにのしかかり、様々な意味で心のゆとりを持ちづらくなっているように感じます。学業や研究は、上手く進む時もあれば、なかなか自分の思い通りにいかない時もあります。また、進路選択や人間関係、家族関係、心身の健康、生活上のことなど、それぞれの方に迷いや苦労があると思います。

止まない雨も嵐もない、と私は思います。ただ、一人で雨ざらしになっていたり、嵐に吹かれながら、前へ進んでいくのは大変です。もし、そのように大変な時は、雨宿りをしに保健管理センターへいらしてください。雨は完全に止まないかもしれませんが、少しだけ、今と違った風景が見えてくるかもしれません。保健管理センターの一員として、皆さんのお役に立てるよう力を尽くします。これからどうぞよろしくお願いいたします。

2021年9月1日より東京工業大学保健管理センター大岡山に勤務し、1年が経とうとしています。 これまでは小児、循環器、外科系を中心として病院で勤務しておりました。

教育現場で働くのは初めてですが、実はかつては学校の保健室で働くことを目指していました。 私は学生時代、保健室に行くことはめったに無いものの、優しい保健室の先生が好きでした。 中学生時代のある日の昼休み、一緒に遊んでいた友人が命に係わる病気で倒れてしまうというこ とがありました。いつも優しい養護教諭の先生が、いつもと違う表情で適切に対応されていた姿 を今でも鮮明に覚えています。また、当たり前のことではありますが、健康で過ごすせることが とても大切だと、はじめて認識したのもこの時かもしれません。このことがきっかけで、将来は 養護教諭になりたいな、と思うようになりました。

自身が卒業した高校で教育実習を行うことになりましたが、その頃はちょうど秋の学校祭が 終わり受験シーズンに入った時期でした。怪我や体調不良の他に、楽しい学校祭シーズンが終わ り何となく気分が落ち込んだり、受験や将来に関して悩んでいたり、来室の理由は様々ですが、 当時1学年10クラスと学生数が多いこともあり、保健室は毎日混んでいました。私は当時数年前 に受験を経験したばかりで年齢が近いこともあり、ご指名をもらい学生の対応をすることもあり ましたが、深い悩みを抱えている学生もおり、自分に何が出来るのかと考え込んだりしました。 そんななかで、『学生が話をしたい時、頼りたい時に相談できる「誰か」がいることが大切なんだ よ』と養護教諭の先生に言われたことを今でも覚えています。

大学卒業後は「修行」のつもりもあり看護師として病院で働くことを選びましたが、思いのほ かその期間が長くなり、このままずっと病院で働くのかなとも思っていました。しかし、ご縁が あり東工大で勤務することとなり、とても嬉しく思っています。東工大の学生はみなさんとても 礼儀正しく、真面目で気持ちの優しい学生ばかりであることに驚きました。私の方が学生に元気 をもらうことも度々あります。目標に向かって、頑張っている東工大生の健康をサポートできる 立場にあることは私にとって大きなやりがいです。

健康面で困ったとこと、心配なことがあるときに「誰か」に相談することは、本人にとっては ハードルが高かったり、勇気が必要なこともあるかもしれません。そのような時に、気軽に相談 できる「誰か」の一人になれればな、と思います。保健管理センターには様々な専門や職種の複 数のスタッフがいます。遠慮せず利用して頂けたらと思います。今後ともどうぞよろしくお願い いたします。

I.「保健管理活動」編

1. 保健管理センターの業務概要

(1) 一般健康診断の実施 <対象者> *学生	①学士課程新入生の一般健康診断 ②在学生の一般定期健康診断 ③秋入学学生の一般健康診断
(2)特殊健康診断の実施 <対象者> *放射線取扱学生 *有機溶剤取扱学生 *特化物などの取扱学生	①学生の特殊健康診断
(3)健康診断の事後措置 <対象者> *学生 *職員	①医療指導 ②生活指導
(4)健康相談の実施 <対象者> *学生 *職員 *その他	①医療相談 ②保健指導
(5)精神衛生相談の実施 <対象者> *学生 *職員 *その他	 ①カウンセリング ②医療相談
(6) 応急処置 <対象者> *学生 *職員 *その他	①傷病者の応急手当 ②休養室での看護 ③医療機関への紹介
(7)検査・計測等の実施 <対象者> *学生 *職員 *その他	身体測定(身長、体重)血圧測定 視力、聴力の検査、 その他の計測(体脂肪、胸囲、握力等) アルコール体質判定テスト
(8) 感染症対策	①新型コロナウイルス感染症対応 (新型コロナウイルス感染症罹患報告) ②保健所との連携による感染の拡大防止
(9) 学内の環境衛生ついての指導,援助	①職場巡視
(10)健康管理に関する調査,研究	
(11)健康に関する教育活動 <対象者>*学生 *職員 *その他	①保健関係資料の掲示・WEB掲載 ②講演会、講習会、懇談会等の開催
(12) その他の業務	①医療統計の作成 ②年報の作成・WEB掲載 ③健康診断証明書の発行 ④入試・学事行事における救護待機 ⑤学事行事における救急箱の貸出 ⑥その他健康の維持増進についての必要な業務

2) 年間スケジュール

月	業務	検査項目	対象等	日程等	場所
3月	学士課程新入生健康診断	1	学士課程新入生全員	3月28日~31日	大岡山
	春季学生特殊健康診断	3	放射線取扱学生	4月5日・6日	すずかけ台
4月	4子于工门//() () () () () () () () () () () () () (9)	/////////////////////////////////////	4月22日・23日	大岡山
7/7	大学院課程新入生健康診断	1)	大学院課程新入生全員	4月7日~9日	大岡山
	八寸机球性机八工健脉的则		八于机床住机八工主兵	4月19・20日	すずかけ台
5月	在学生健康診断	(2)	在学生全員	5月11日・12日	すずかけ台
373	位于王庭/家砂 <u>网</u>	(2)	<u></u>	5月18日~21日	大岡山
10 🗆	秋入学新入生健康診断	1	秋新入学学生	10月13日・14日	大岡山
10月	秋季学生特殊健康診断	3	放射線・有機溶剤、	10月15日~20日	大岡山
	'八子于工1寸 <i>/</i> 小)医/求砂凹 	3)	特化物等取扱学生	10月28日~11月1日	すずかけ台

検査項目

1	学生一般定期健康診断 (新入生)	身体測定・視力検査・胸部 X 線、健康相談(希望者)・ カウンセリング(希望者)
2	学生一般定期健康診断 (在学生)	身体測定・視力検査・健康相談(希望者)・ カウンセリング(希望者)
3	学生特殊健康診断	血液検査・診察(問診)・その他必要な検査

3) 取扱件数

令和3年度において保健管理センターが取り扱った延べ件数は、表のとおりである。

表 1-1 取扱延件数(全体)

			学生					
項	∄	学士	大学院	非正規	職員	その他	合 計	備考
学士課程新入生健	康診断	1, 114	0	0	0	0	1, 114	
学 生 一 般 定 期 健	康診断	605	2, 123	7	0	0	2, 735	
秋入学学生一般定期	健康診断	0	145	5	0	0	150	
特 殊 健 康	診断	217	1, 220	9	0	0	1, 446	
精 神 科 [診 療	366	1, 355	0	670	20	2, 411	
カウンセリ	ング	1, 328	2, 300	15	318	110	4, 071	
看 護 対	応	931	2, 803	20	840	201	4, 795	詳細は看護対応年報参照
健康診断証明書	の発行	84	680	0	0	0	764	自動発行機含む
紹介状の	発 行	14	59	1	61	0	135	
숨 計	-	4, 659	10, 685	57	1, 889	331	17, 621	
内 科 等 清	診 療						402	合計のみ表示
		総合	計				18, 023	

表 1-2 取扱延件数(大岡山)

		学生					
項目	学士	大学院	非正規	職員	その他	숨 計	備考
学士課程新入生健康診	折 1,114	-	-	-	-	1, 114	
学生一般定期健康診	断 552	1, 386	5	ı	ı	1, 943	
秋入学学生一般定期健康診	断 0	145	5	ı	ı	150	
特殊健康診	折 142	722	6	1	-	870	
精 神 科 診	寮 325	749	0	323	6	1, 403	
カウンセリン	ブ 1, 282	2, 050	15	299	103	3, 749	
看 護 対	চ 821	1, 740	18	610	68	3, 257	詳細は看護対応年報参照
健康診断証明書の発	7 80 T	450	0	ı	0	530	自動発行機含む
紹介状の発	丁 11	28	1	52	0	92	
合 計	4, 327	7, 270	50	1, 284	177	13, 108	
内 科 等 診	寮					234	合計のみ表示
	総1	合計				13, 342	

表 1-3 取扱延件数(すずかけ台)

		学生					
項目	学士	大学院	非正規	職員	その他	合 計	備考
学士課程新入生健康診断	_	_	_	_	_	0	
学生一般定期健康診断	53	737	2	_	0	792	
秋入学学生一般定期健康診断	-	-	-	ı	_	0	
特殊健康診断	75	498	3	1	0	576	
精 神 科 診 療	41	606	0	347	14	1, 008	
カウンセリング	46	250	0	19	7	322	
看 護 対 応	110	1, 063	2	230	133	1, 538	詳細は看護対応年報参照
健康診断証明書の発行	4	230	0	1	0	234	自動発行機含む
紹介状の発行	3	31	0	9	0	43	
合 計	332	3, 415	7	605	154	4, 513	
内 科 等 診 療						168	合計のみ表示
	総台	計				4, 681	

4) 看護対応年報

令和3年度において、保健管理センター看護職が対応を行った延べ件数は表のとおりである。

表 2-1 看護対応年報(大岡山)

利用者(実人員)

		年	次		В	1	В	2	В	3	В	4	N	11	IV	12	D	1	D	2	D	3	非』	E規	職	員	その	D他	
		性別	别		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
¥	Ęj	所	者	数	59	62	137	14	97	60	305	87	366	116	606	157	43	12	134	15	225	66	14	4	359	251	40	28	
		計	ŀ			121		151		157		392		482		763		55		149		291		18		610		68	3257
Г	,	うち	新規		41	8	17	4	15	6	41	15	58	16	63	22	7	2	5	4	23	8	0	4	84	40	0	4	487
	う	ち外	人国人		3	24	3	1	4	2	29	30	14	19	53	52	9	3	30	11	93	55	1	1	8	5	4	1	455

看護対応(延べ)

		年次	7		В	1	В	2	В	3	В	4	N	11	IV	12	D	1	D	2	D	3	非』	E規	職	員	その	D他	計
		性別	J		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	āΤ
検				温	59	62	137	14	97	60	305	87	366	116	606	157	43	12	134	15	225	66	14	4	361	250	40	28	3258
健	康		相	談	22	6	11	5	6	5	29	10	48	8	41	7	10	2	9	4	17	7	1	1	22	10	3	4	288
応	急		処	置	8	2	2	1	1	1	4	6	10	1	6	1	4	1	2	0	3	0	0	0	1	8	0	2	64
救	急		要	請	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	1	14
投				薬	3	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	10
病	院		案	内	4	1	3	0	1	1	5	1	11	2	10	1	0	0	1	1	4	3	1	0	4	3	1	3	61
証	明	書	発	行	15	2	9	0	3	1	32	3	2	0	105	22	1	0	3	0	7	1	0	0	0	0	0	0	206
パ	ッ	£ :	テス	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
感	染	症	対	応	261	36	189	42	231	36	261	27	294	51	255	63	39	6	54	9	27	21	6	3	381	369	24	21	2706
ベ	ッ	١	休	養	0	0	2	2	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4	3	0	0	17
そ		Ø		他	4	3	4	1	4	2	17	1	27	4	22	4	10	1	5	0	9	4	0	0	13	3	4	0	142
		計			55	32	38	14	82	18	352	30	174	68	396	83	77	1	67	15	45	15	14	9	426	276	196	193	6767

利用者の疾患

		年次		В	1	В	2	В	3	В	4	IV	l1	IV	12	D	1	D	2	D	3	非』	E規	職	員	その	D他	=1
		性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
	呼	吸	器	7	0	0	0	1	0	0	0	11	1	1	0	0	0	0	0	6	0	0	1	11	1	0	0	40
内	消	化	器	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	6
科	循	環	器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	12	2	0	25
系	そ	の	他	15	3	2	0	0	1	5	1	8	2	17	1	3	0	2	1	4	2	0	0	96	32	0	0	195
		計		6	3	0	1	1	0	5	0	15	0	11	0	1	0	3	0	3	0	1	1	83	30	1	0	266
	外		傷	2	0	1	0	0	0	1	0	4	0	0	0	3	2	0	0	1	0	0	0	1	3	0	0	18
	熱		傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外	打	撲・	捻 挫	4	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	11
科	骨		折	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
系	筋	肉痛・	関節痛	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	そ	の	他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		計		3	0	0	0	0	0	5	0	0	0	2	2	2	0	2	0	1	2	0	2	4	8	0	0	32
皮	J	青 科		1	1	0	0	0	0	1	4	3	0	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	16
眼		科	系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	鼻		科系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎	•	泌尿	器系	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
婦	•	人 科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
脳	•	神経		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
精		神 科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内	分;		謝系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯		科	系	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
そ		の	他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2

表 2-2 看護対応年報(すずかけ台)

	年	次		В	1	В	2	В	3	В	4	N	11	N	12	D	1	D	2	D	3	非』	E規	職	員	その)他	
	性	別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
来所者				0	1	2		2	4	75	26	151	44	374	106	39	26	95	41	102	85	1	1	147	83	129	4	
	Ī	†			1		2		6	1	L01	1	195	4	180		65	1	.36	1	.87		2	12	230	1	.33	1538
	うち	新規		0	0	0	0	0	2	19	9	0	0	0	0	0	0	0	0	18	9	0	0	51	17	6	1	132
	うちタ	人国人		0	0	0	0	0	2	9	6	0	0	0	0	0	0	0	0	46	66	1	1	16	13	1	0	161

看護対応(延べ)

	白	F次		В	1	В	2	В	3	В	4	IV	11	N	12	D	1	D	2	D	3	非正	E規	職	員	その	D他	計
	<u>†</u>	生別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	āΙ
検			温	0	1	1	0	2	3	62	20	133	46	343	95	35	26	74	36	82	75	0	0	122	61	115	3	1335
健	康	相	談	0	1	0	0	0	0	4	2	10	10	9	10	4	8	5	4	10	6	0	0	17	13	3	1	117
応	急	処	置	0	1	0	0	0	0	4	1	5	6	6	5	4	2	2	0	5	1	0	0	10	5	3	1	61
救	急	要	請	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	8
投			薬	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	0	2	1	1	2	2	0	0	1	3	0	0	18
病	院	案	内	0	0	0	0	1	0	2	1	3	4	9	3	1	2	4	2	2	0	0	0	3	5	0	0	42
証	明	書発	行	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	97	32	3	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	140
パ	ッチ	・テス	۲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感	染	症 対	応	0	0	1	1	4	1	28	6	49	13	40	14	3	2	9	5	12	7	0	0	54	48	0	1	298
ベ	ッ	ト休	養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	4
*	そ	の	他	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3	8	2	1	1	2	1	2	6	2	1	5	4	1	1	43
		計		0	3	1	1	5	1	41	10	70	38	171	68	16	20	24	15	36	24	2	1	92	80	8	4	2066

※来室者全員に検温を実施している。

利用者の疾患

		年次		В	1	В	2	В	3	В	4	M	1	IV	12	D	1	D	2	D	3	非』	E規	職	員	₹0.	D他	計
		性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	āΤ
	呼	吸	器	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	8
内	消	化	器	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	6
科	循	環	器	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
系	そ	の	他	0	1	0	0	0	0	4	0	9	3	12	2	0	3	2	0	3	0	0	0	23	11	2	1	76
		計		0	1	1	0	0	0	4	0	12	3	14	3	0	5	3	1	4	1	0	0	26	11	2	1	92
	外		傷	0	0	0	0	0	0	4	1	5	2	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	2	1	1	0	21
	熱		傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	5
外	打	撲・	捻 挫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
科一	骨		折	0	0	0		0	0	_	0	0	0	0			0	_	0	_	0			0	0	0	0	0
系		肉痛・│		0	_	0	Ĭ	0	0		0	0	0	1	0	0	0	Ť	0		0	0	_	1	0	0	0	2
	そ	0	他	0	0	0	Ĭ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
Ļ		計	. –	0	0	0	0	0	0	4	1	5	3	2	1	2	0	2	0	1	2	0	0	3	2	2	1	31
皮	扂			0	0	0	Ŭ	0	0	2	0	2	1	2	4	0	0	1	0	3	0	0	0	4	3	2	0	24
眼	_	科	系	0	0	0	Ŭ	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
Ľ.			科系	0	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
腎		泌尿		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	3	0	0	0	1	0	0	9
脳		神経		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 内·	本公司			0	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
歯	/J' //	<u>ド・1へ</u> 科	- 一系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
圏そ		<u>1²</u> の	他	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
٠		0)	IB	U	U	U	U	U	U	U	2	U	U	U	U	U	1	U	U	U	U	U	U	U	U	1	U	4

5) 処方箋発行枚数

令和3年度において保健管理センターが取り扱った処方箋枚数は表のとおりである。 令和2年より引き続き、新型コロナウイルス感染症防止のため対面診察は最小限にしている。

表 3-1 処方箋枚数(大岡山)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
	学生	2	2	2	1	1	1	1	3	1	2	0	0	16
内科	職員	1	1	1	4	2	3	3	1	4	3	2	2	27
	計	3	3	3	5	3	4	4	4	5	5	2	2	43
	学生	18	23	32	45	33	30	44	42	44	36	27	22	396
神経科·精神科	職員	1	1	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	7
	計	19	24	32	47	35	30	44	43	44	36	27	22	403
	学生	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
外科•整形外科	職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学生	0	1	1	7	1	0	2	5	1	0	0	2	20
皮膚科他	職員	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	3
	計	0	1	1	7	2	0	2	5	1	0	2	2	23
	学生	0	1	2	3	3	2	0	0	0	0	0	0	11
禁煙外来	職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	1	2	3	3	2	0	0	0	0	0	0	11
	学生	21	27	38	56	38	33	47	50	46	38	27	24	445
合計	職員	2	2	1	6	5	3	3	2	4	3	4	2	37
	計	23	29	39	62	43	36	50	52	50	41	31	26	482

表 3-2 処方箋枚数(すずかけ台)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
	学生	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
内科	職員	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4
	計	0	3	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	7
	学生	40	45	58	61	51	45	44	52	44	47	35	41	563
神経科・精神科	職員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	計	40	45	58	61	51	45	45	52	44	47	35	41	564
	学生	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
外科・整形外科	職員	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	4	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6
	学生	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
眼科	職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	学生	1	2	2	3	0	0	0	0	1	2	0	0	11
皮膚科他	職員	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	計	1	4	2	3	1	0	0	0	1	2	0	0	14
	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
禁煙外来	職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学生	44	48	61	65	51	46	44	52	46	49	35	41	582
合計	職員	1	4	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	10
	計	45	52	62	65	52	47	45	52	46	49	35	42	592

6) 救護活動

事項	時 期	場所	従事者
すずかけサイエンスデイ (2 日間)	令和3年5月	本学	従事無し (オンライン開催)
学士課程編入学試験 (特別入試)	令和3年6月	本学	医師1名、看護職3名
学士課程編入学試験 (一般入試)	令和3年8月	本学	医師1名、看護職3名
職員採用試験	令和3年7月	本学	看護職1名
オープンキャンパス	令和3年8月	本学	従事無し (オンライン開催)
大学院修士課程専門職学位課程 入学試験	令和3年8月	本学	医師1名、看護職1名
工大祭(2日間)	令和3年10月	本学	従事無し (オンライン開催)
共通テスト (1日目)	令和4年1月	本学	医師2名、看護職3名
共通テスト (2日目)	令和4年1月	本学	医師2名、看護職3名
総合型選抜	令和4年2月	本学	医師1名、看護職1名
学士課程前期入学試験(1日目)	令和4年2月	本学	医師2名、看護職3名
学士課程前期入学試験(2日目)	令和4年2月	本学	医師2名、看護職3名
学士課程前期追試験(1日目)	令和4年3月	本学	医師1名、看護職3名
学士課程前期追試験(2日目)	令和4年3月	本学	医師1名、看護職3名

7) 保健・健康指導

事項	時 期	場所	従事者および参加者
普通救命講習会(すずかけ台)	令和3年11月	G2 棟	看護職2名
日世秋叩語自云(タタク゚ク)ロ)	7個3年11月	卓球場	学生 6 名、教職員 7 名、計 13 名
並承恭及維羽人 (七回山)	Δ 5π Ω <i>(</i> π 10 Π	西8号館10階	看護職2名
普通救命講習会(大岡山)	令和3年12月	情報理工学研究科究 科大会議室	教職員 15 名

8) 保健管理研究集会•研修

事項	時 期	場所	従事者および参加者
第 59 回全国大学保健管理協会	令和3年9月	 オンライン開催	医師3名、カウンセラー2名、
関東甲信越地方部会研究集会	1440千771	カマノイマ所匿	看護職4名
第 59 回全国大学保健管理研究集会	令和3年10月	オンライン開催	医師 3 名、カウンセラー3 名、 看護職 3 名
第 43 回全国大学メンタルヘルス学会	令和3年12月	オンライン開催	医師2名、カウンセラー2名

9) カウンセリング懇談会

事項	時 期	場所	従事者および参加者
拡大カウンセリング懇談会 『コロナ禍におけるストレスマネジメ ント』(第78回カウンセリング懇談会)	令和 3 年 10 月	オンライン開催	医師 2 名、カウンセラー3 名、 教職員 64 名、看護職 5 名、 学生 46 名
第 79 回カウンセリング懇談会	令和4年3月	オンライン開催	医師3名、カウンセラー5名、 教職員65名、看護職4名

2. 健康診断

- 1) 学生一般定期健康診断
- ① 学生一般定期健康診断実施状況

受診日 2021/3/28 - 2021/5/21

	_	_	学部	等		学			±		修			±		博		±		正規学生		į	上正規課程	È		«» ∧ =ı
検査	項目	等		/	21年度生	20年度生	19年度生	18年度生	過年度生	合計	21年度生	20年度生	過年度生	合計	21年度生	20年度生	19年度生	過年度生	合計	숨 計	21年度生	20年度生	19年度生	過年度生	合計	総合計
学		生		数	1120	1144	1153	1150	298	4865	1652	1942	528	4122	247	432	406	463	1548	10535	268	48	5	4	325	10860
受	診	>	者	数	1094	328	103	151	23	1699	1068	623	87	1778	124	98	89	34	345	3822	0	6	0	1	7	3829
受	診	率	(%	5)	97.7%	28.7%	8.9%	13.1%	7.7%	34.9%	64.6%	32.1%	16.5%	43.1%	50.2%	22.7%	21.9%	7.3%	22.3%	36.3%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	2.2%	35.3%
胸如	受	診	者	数	1094	4	27	0	0	1125	1055	1	0	1056	120	0	0	0	120	2301	0	0	0	0	0	2301
X	異	要	精	査	7	0	1	0	0	8	5	0	0	5	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	13
線検	常者	要	観	察	26	0	0	0	0	26	44	0	0	44	10	0	0	0	10	80	0	0	0	0	0	80
査	数		計		33	0	1	0	0	34	49	0	0	49	10	0	0	0	10	93	0	0	0	0	0	93

<備考>

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度より縮小している検査項目を一部再開した。

・学士新入生・大学院新入生: 胸部レントゲン・身体計測・視力

・在学生: 身体計測・視力

学士課程新入生を4日間、大学院課程新入生を5日間在学生、在学生は6日間で実施した。

例年実施している医師診察と看護師問診は対面では実施せず、希望者のみ医師面談・カウンセリングを実施し、

後日、WEB問診の入力内容を基に対象者のみ健康状態の観察を行った。

② 秋入学学生一般健康診断実施状

令和3年度秋入学学生一般健康診断実施状況

受診日 2021/10/13.14

			学部	等	学	士	修	±	Ť	専 士	=	正規学生	非正规	見課程	総合計
検査	を項 E	等		_	19年度生	合計	21年度生	合計	21年度生	20年度生	合計	合 計	21年度生	合計	邢心 口 司
学		生		数	4	4	303	303	199	1	200	507	99	99	606
受		多	者	数	0	0	74	74	71	0	71	145	5	5	150
受	診	率	(%)	0%	0%	24.4%	24.4%	35.7%	0%	35.5%	28.6%	5.1%	5.1%	24.8%
胸	受	診	者	数	0	0	74	74	71	0	71	145	5	5	150
部 X	3	要	精	査	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1	2
線検	常者	要	観	察	0	0	1	1	1	0	1	2	0	0	2
查	数		計		0	0	2	2	1	0	1	3	1	1	4

血圧・尿検査は実施していない。

<備考>

秋入学学生一般健康診断は1.5日間で実施した。・胸部レントゲン・身体計測・視力

医師診察と看護師問診は、対面では実施せず希望者のみ医師面談・カウンセリングを実施し、

後日、WEB問診の入力内容を基に対象者のみ健康状態の観察を行った。

令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響で入国できない留学生が多く、例年より対象学生数が少なかった。

2) 学牛特殊健康診断

学生(学士課程4年生、大学院課程生、非正規課程生)を対象として、放射性同位元素等の規制に 関する法律、および国立大学法人東京工業大学における学生等の安全衛生管理に関する暫定措置を 定める規則に則り、特殊健康診断を実施した。

① 実施日時

【春季】

大岡山地区

2021年4月22日、23日 9:30~11:30、13:00~16:00

すずかけ台地区

2021年4月5日、6日 9:00~11:30、13:00~15:30

【秋季】(平日のみ)

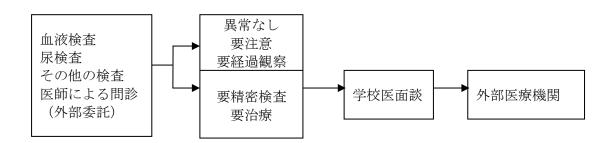
大岡山地区

2021 年 10 月 15 日 \sim 20 日 9:30 \sim 11:20、13:00 \sim 16:00

すずかけ台地区

2021年10月28日~11月1日 9:30~11:30、13:00~15:30

② 実施から事後措置までの流れ



新型コロナウイルス感染予防のため、下記の対策をとり実施した。

- •三密を避けるため50分の時間枠を設けて研究室毎に割り振りをし、受診者の集中を緩和した。
- 健診会場入口で、検温、手指消毒、マスク着用を徹底した。
- 健診会場の机・椅子等は十分な間隔をとり設置し、ドア・窓を開け換気を行った。 また、時間枠終了毎に、机、椅子、筆記具等をエタノール消毒した。

③ 受診者数 (健診日別)

	地区	健診日	受診者数
		4月22日	174
	大岡山	4月23日	152
		小計	326
春季		4月5日	74
	すずかけ台	4月6日	91
		小計	165
		合計	491
		10月15日	188
		10月18日	147
	大岡山	10月19日	143
		10月20日	29
		小計	507
秋季		10月28日	154
		10月29日	135
	すずかけ台	11月1日	116
		小計	405
		合計	912
	大岡山		13
個人	すずかけ台		1
		合計	14
	大岡山		846
年間	すずかけ台		571
		総計	1417

④ 受診者数 (身分別·本務地別)

	地区	学士課程生	大学院課程生	非正規課程生	合計
	大岡山	45	274	2	321
春季	すずかけ台	17	151	2	170
	合計	62	425	4	491
	大岡山	95	439	3	537
秋季	すずかけ台	58	346	1	405
	合計	153	785	4	942
	大岡山	2	9	1	12
個人	すずかけ台	0	1	0	1
	合計	2	10	1	13
	大岡山	142	722	6	870
年間	すずかけ台	75	498	3	576
	総計	217	1220	9	1446

⑤ 受診者延数(健診項目別、本務地別)

	健診項目	大岡山	すずかけ台	合計
春季	電離放射線	321	170	491
	電離放射線	287	178	465
	有機溶剤	348	289	637
	鉛	5	6	11
	四アルキル鉛	0	0	0
秋季	特定化学物質	490	305	795
	高気圧	0	1	1
	じん肺	10	4	14
	石綿	0	0	0
個人	電離放射線	12	1	13

⑥ 健診結果

寿季

11十	地区 受診者数 健診結果 地区 受診者数 思常力 悪治帝 悪想痴 悪悲怜						
健診項目	地区	又衫有剱	異常なし	要注意	要観察	要精検	治療中
	大岡山	326	226	78	15	7	0
電離放射線	すずかけ台	165	119	27	16	3	0
电内比从分分水	個人受診	9	6	2		1	0
	計	500	351	107	31	11	0
秋季	-		-				

	地区	受診者延数	健診結果				
健診項目	地区		異常なし	要注意	要観察	要精検	治療中
	大岡山	280	190	76	11	3	0
電離放射線	すずかけ台	185	127	52	11	2	0
11. 阿比//人才了////	個人受診	4	3	0	1	0	0
	計	469	320	128	23	5	0
	大岡山	347	327	17	0	4	0
有機溶剤	すずかけ台	289	280	8	0	1	0
	計	636	607	25	0	5	0
	大岡山	10	10	0	0	0	0
じん肺	すずかけ台	4	4	0	0	0	0
	計	14	14	0	0	0	0
	大岡山	5	5	0	0	0	0
鉛	すずかけ台	6	6	0	0	0	0
	計	11	11	0	0	0	0
特定化学物質	大岡山	490	431	13	27	19	0
	すずかけ台	305	260	6	24	15	0
	計	795	691	19	51	34	0

健康診断は健診業者に業者委託して行い、健診結果は健診業者による判定である。

⑦ 学校医面談結果

健診結果が要精検の人および健診時診察の有所見者など学校医が必要と判断した人に面談をした。

地区	判定区分	該当者数	面談者数	面談結果		
大岡山	要精検	9	9	病院再検査指示 9 (要治療 4、経過観察 3、異常なし1、回答なし1)		
すずかけ台	要精検	3	3	経過観察 2 異常なし 1		

要精検・要観察の内訳(重複あり)

	要精検		白血球数增多	3
			白血球百分率異常(>13000)	2
大岡山			貧血	4
			白血球百分率異常(軽度)	1
すずかけ台	要精検	3	貧血	2
9 9 10-11 11			白血球百分率異常(>13000)	2

電離放射線に起因する所見ではなく、いずれも日常生活状況による所見であった。

秋季

地区	判定区分	該当者数	面談者数	面談結果
	要精検	16	16	病院再検査指示 16
大岡山				
	田知 宏	1	0	
	要観察		0	公児知会 7 用党わ 1 0
	要注意	11		経過観察 7 異常なし 2
	要精検	13	13	病院再検査指示 10 、通院中1 、経過観察2
すずかけ台				
	要観察	3	3	経過観察 3
	要注意	5	3	通院中1 、経過観察1、異常なし1、面談未実施 2

<u></u>	見祭の内訳	(里復めり))	
	要精検	16	肝機能(GOT, GPT, γ-GTP) (異常)	12
大岡山			白血球数增多(>13000)	3
八叫山			白血球数增多 (軽度)	1
	要注意	11	所見	10
			白血球数增多 (軽度)	1
			馬尿酸(分布2)	1
	要精検	15	肝機能(GOT, GPT, γ-GTP) (異常)	9
			白血球数增多(>13000)	1
すずかけ台			白血球百分率異常(中等度)	1
			貧血 (異常)	1
			T-bil(異常)	3
	要観察	3	所見	2
			T-bil(中等度)	1
			白血球百分率異常 (軽度)	1
	要注意	5	所見	3

一部研究使用物質に起因する可能性がある者に対しては作業環境の改善や指導をしたが 概ね日常生活状況による所見であった。

Ⅱ.「保健管理センターの概要」編

1. 保健管理センターの所在地

東京工業大学 大岡山キャンパス

〒152-8550 目黒区大岡山 2-12-1



東京工業大学 すずかけ台キャンパス

〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259



2. 関係職員名簿(令和3年度)

1) 保健管理センター運営委員会委員

### 対	保健管理センター	センター長(併任)	三平	満司
## A	"	教授	齋藤	憲司
# 数授 丸谷 俊之 理学院 教授	ll .	教授	安宅	勝弘
理学院教授腰原伸也工学院教授府川和彦物質理工学院准教授北村房男情報理工学院准教授石田貴士生命理工学院教授中崎清彦切べラルアーツ研究教育院教授佐久間邦弘科学技術創成研究院教授千葉敏学生相談室長教授道又紀子事務局長藤野公之学務部長安達元英	"	教授	福岡	俊彦
工学院 教授 府川 和彦 物質理工学院 准教授 石田 貴士 情報理工学院 准教授 森 俊明 環境・社会理工学院 教授 中崎 清彦 リベラルアーツ研究教育院 教授 佐久間 邦弘 科学技術創成研究院 教授 千葉 敏 学生相談室長 教授 道又 紀子 事務局長 藤野 公之 学務部長 安達 元英	ll .	准教授	丸谷	俊之
物質理工学院 情報理工学院准教授北村 房男生命理工学院准教授森 俊明環境・社会理工学院教授中崎 清彦リベラルアーツ研究教育院教授佐久間 邦弘科学技術創成研究院教授千葉 敏学生相談室長教授道又 紀子事務局長藤野 公之学務部長安達 元英	理学院	教授	腰原	伸也
情報理工学院 准教授 石田 貴士 生命理工学院 教授 中崎 清彦 リベラルアーツ研究教育院 教授 佐久間 邦弘 科学技術創成研究院 教授 千葉 敏 学生相談室長 教授 道又 紀子 事務局長 藤野 公之 学務部長 安達 元英	工学院	教授	府川	和彦
生命理工学院准教授森 俊明環境・社会理工学院教授中崎 清彦リベラルアーツ研究教育院教授佐久間 邦弘科学技術創成研究院教授千葉 敏学生相談室長教授道又 紀子事務局長藤野 公之学務部長安達 元英	物質理工学院	准教授	北村	房男
環境・社会理工学院教授中崎 清彦リベラルアーツ研究教育院教授佐久間 邦弘科学技術創成研究院教授千葉 敏学生相談室長教授道又 紀子事務局長藤野 公之学務部長安達 元英	情報理工学院	准教授	石田	貴士
リベラルアーツ研究教育院教授佐久間邦弘科学技術創成研究院教授千葉敏学生相談室長教授道又紀子事務局長藤野公之学務部長安達元英	生命理工学院	准教授	森	俊明
科学技術創成研究院教授千葉敏学生相談室長教授道又紀子事務局長藤野公之学務部長安達元英	環境・社会理工学院	教授	中﨑	清彦
学生相談室長教授道又紀子事務局長藤野公之学務部長安達元英	リベラルアーツ研究教育院	教授	佐久間	那弘
事務局長 藤野 公之 学務部長 安達 元英	科学技術創成研究院	教授	千葉	敏
学務部長 安達 元英	学生相談室長	教授	道又	紀子
	事務局長		藤野	公之
学生支援課長 青木 彰	学務部長		安達	元英
	学生支援課長		青木	彰

2) 保健管理センター職員

, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
センター長 (併任)	教授	三平 満司
副センター長(8 月~)・カウンセラー	教授	齋藤 憲司
学校医・大岡山・田町地区産業医	教授	安宅 勝弘
学校医・大岡山地区産業医	教授	福岡 俊彦
学校医・すずかけ台地区産業医	准教授	丸谷 俊之
カウンセラー	特任講師	高田 純
"	特任助教 (すずかけ台)	桶谷 雅人 (10 月~)
"	特任専門員	河西 正枝
"	特任専門員	片岡 彩
"	特任専門員	宣 聖美
"	特任専門員(すずかけ台)	岡安 朋子
保健師		黒瀬 愛子
保健師(4月~常勤)		髙木 有希子
保健師		貝塚 真美子 (5月~)
看護師(~6月非常勤、7月~常勤)		福間 佳子
看護師(非常勤)		猪原 比佐子
看護師(非常勤)		原田 麻紀 (12月~)

● 関係事務職員

学務部長	事務職員	安達 元英
学生支援課長	//	青木 彰
支援企画グループ長	//	田中 寿弥
事務支援員	//	小倉 華代子
<i>11</i>	<i>''</i>	城所 郷子

3) 保健管理センター歴代所長

大木	保夫	(昭46.12~51.3)
松野	尚夫	("51.4~ 56.3)
辻	茂	("56.4~ 58.3)
稲田	祐二	("58.4~ 62.3)
中瀬	明男	(#62.4~ 63.3)
森川	陽	(#63.4~ 平1.3)
坂田	勝	(平 1.4~ 3.3)
岡部	平八郎	(" 3.4~ 5.3)
永田	一清	(" 5. 4~ 7. 3)
長松	昭男	(" 7.4~ 9.3)
梶内	俊夫	(" 9.4~ 11.3)
綱島	滋	("11.4~ 13.3)
小林	彬	("13.4~ 17.3)
加藤	雅治	("17.4~ 21.3)
酒井	善則	("21.4~ 23.3)
中村	聡	("23.4~ 27.3)
山室	恭子	("27.4~ 29.3)
三平	満司	("29.4~)